

平成29年12月8日

保護者様

芳賀町立芳賀南小学校長 稲葉 守

かぜ・インフルエンザ感染予防のためのマスク着用登下校実施について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校ではインフルエンザ罹患者がでておりませんが、隣接する市町ではインフルエンザ罹患者が出始め、栃木県内はインフルエンザ流行期に入っています。そこで、12月11日よりかぜ・インフルエンザ感染予防対策として、マスクを着用した登下校を実施しますので、御協力をお願いいたします。

記

1 実施期間

- ・12月11日（月）～かぜ・インフルエンザの流行時期が終わるまで

2 その他

- ・マスクは、ガーゼタイプではなく鼻にワイヤーが入った不織布タイプを使用することをお勧めします。
- ・マスクの予備数枚をランドセルの中に入れて持たせてくださるようお願いいたします。
- ・体調不良の際、バス登校は控えるように御協力をお願いします。

【裏面もご覧ください】

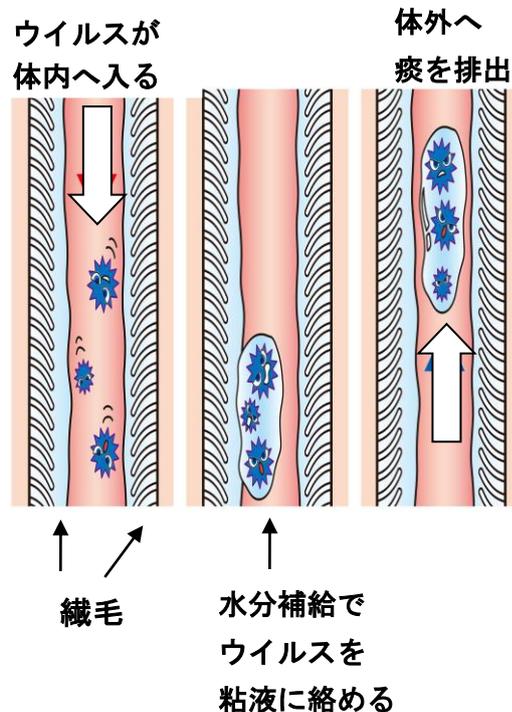
## 《定期的な水分補給》

定期的な水分補給は喉の乾燥を防ぐために効果的です。

喉は繊毛と粘液で覆われ、外部から侵入してきたウイルス等を粘液に絡め、痰として排泄します。

水分補給すると喉が潤い、粘液も出やすくなります。

冬は喉が渴いたと感じにくいですが、定期的な水分補給を心がけましょう。

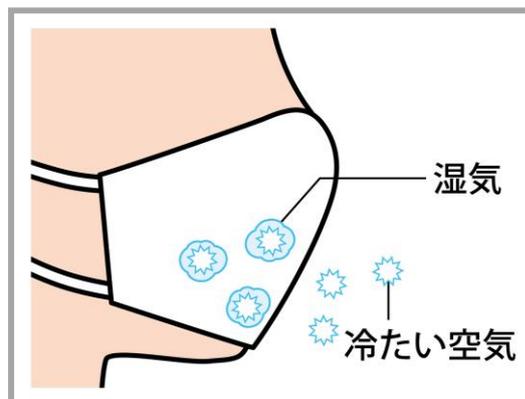


## 《不織布マスク》

繊維を流し込み、熱によって成型された不織布マスクは繊維同士が複雑に絡みあうため、外部からの侵入を防ぐことが期待できます。

教室内に加湿器を設置していますが、理想的な湿度(50%)を保つのは難しいのが現状です。

そのため、マスクを活用した自己加湿をすすめています。マスクを着用して呼吸をするとマスク内の湿度は80~95%にもなります。



マスクには、ホコリやウイルスなど汚れがたくさん付いています。清潔なマスクを身に付けてください。